

陸上自衛隊仕様書

件 名	「米海兵隊との協同訓練（I F 2 6）」における水陸両用車の陸上輸送	仕様書番号	水機団－289
		作成年月日	令和8年1月23日
		作成担当者	1尉 小峰 龍

1 総 則

本役務は、陸上自衛隊水陸機動団が参加する、「米海兵隊との協同訓練（I F 2 6）」について適用する。

2 輸送の概要

(1) 輸送区間・数量

陸上自衛隊竹松駐屯地～海上自衛隊呉基地 2両

(2) 輸送完了時期

令和8年2月23日0600まで

3 積載品及び数量等

(1) 積載品 水陸両用車

(2) 諸 元 別紙「水陸両用車」

(3) 車両数 2両

4 輸送役務内容

指定した時期・数量及び場所までの輸送

5 輸送役務実施上の統制事項

(1) 特殊車両通行照会・通行通知に係る手続きは、役務業者が行うものとする。

(2) 引継ぎ点検への立会

発地（竹松駐屯地）、着地（呉基地）において官側が立ち合い、装備品の損傷の有無等に係る相互確認を実施するものとする。

(3) 水陸両用車の輸送用車両への積載・卸下は官側が行うものとする。

(4) 水陸両用車の車両への固縛は、役務業者が固縛資材を準備し実施する。

(5) 不測事態対処が発生した場合、直ちに以下事項を報告

ア 不測事態の発生日時・場所

イ 現地調整者（氏名・連絡先）

ウ 不測事態の状況（状況を解明するための写真等を含む。）

エ 不測事態発生の原因

オ その他、官側が要求する事項

陸上自衛隊仕様書

6 安全管理

- ア 装備品等の損傷防止等を徹底するものとする。
- イ 輸送の特性に応じた安全管理施策を行うものとする。

7 情報保全

本輸送役務の履行間において知りえた情報（装備品等の品目・数量・構造・性能・輸送区間及び陸上自衛隊の行動に関する事項）を他に漏らしてはならない。

陸上自衛隊仕様書

水陸両用車

人員輸送型



指揮通信型



回収型



a) 種類

品名	物品番号	備考
水陸両用車（人員輸送型）	2 1 3 3 5 0 1	
水陸両用車（指揮通信型）	2 1 3 3 5 0 2	
水陸両用車（回収型）	2 1 3 3 5 0 3	

b) 概要及び主要諸元等

概要		1 普通科部隊に装備し、島嶼における不法行動及び着上陸侵攻事態対処あわせて国内外における災害派遣活動等において、海上機動に引き続く地上機動によって海岸堡を確保する等、海上からの部隊等投入のため多目的に使用する。 2 40mm自動てき弾銃及び12.7mm重機関銃を搭載している。 3 用途により、3種類の型式がある。
主要諸元等		
主要諸元	全長	人員輸送・指揮通信型：8,160mm 回収型：8,190mm
	全幅	人員輸送・指揮通信型：3,660mm 回収型：3,275mm
	全高	人員輸送型：3,315mm 指揮通信型：2,960mm 回収型：3,400mm
	車両総質量	人員輸送型：25,000kg 指揮通信型：24,680kg 回収型：24,860kg
	乗車定員	人員輸送型：19名 指揮通信型：10名 回収型：5名
機動性能	最高速度	地上 72.4km/h 海上 13.2km/h
	エンジン型式	カミンズVTA903-T525型